Press Release

報道関係者　各位

TOKYO DESIGN
BUSINESS DESIGN AWARD

2019年4月10日
公益財団法人日本デザイン振興会

“中小企業の技術・素材”と“デザイナーのアイデア”で新ビジネスを創出するコンペ

2019年度 東京ビジネスデザインアワード 企業からのテーマ募集開始

これまでに14件が事業化・アワード発の大ヒット商品も誕生

東京都内の中小製造業活性化策として、東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営を行う東京ビジネスデザインアワードは、4月10日(水)より、本年度のアワードテーマとなる、都内中小企業の持つ「技術」「素材」を募集します。集まったテーマは、審査を経て10程度に選定され、それぞれのテーマに対してデザイナーより提案を募り、プレゼンテーション方式の最終審査を経て、最優秀賞・優秀賞を決定します。アワード終了後も適切なサポートを提供することで、事業提案の実現を目指していきます。
なお、5月21日(火) 15時より、東京ミッドタウン（東京都港区）にて、企業向け応募説明会を開催します。

アワードの流れ

4月　企業からのテーマを募集

↓

8月　デザイナーからの提案を募集

↓

11月　提案を審査

↓

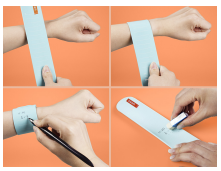
12月　マッチング成立（テーマ賞決定）

↓

2月　提案プレゼン最終審査
（最優秀賞・優秀賞決定）

【本アワードの特徴】

・都内ものづくり中小企業の技術・素材をテーマに、デザイナーが商品単体ではなく事業全体を提案。自社ブランド立ち上げや既存事業の価値向上を図ることができる。
・経営者とデザイナーが密に協業することで企業の経営資源活用やブランド構築に向けたプロセスを積み上げられる。
・本年度で8年目を迎え、昨年経済産業省・特許庁より発表された「『デザイン経営』宣言」をはじめとしたデザインを経営に取り入れる動きをいち早く実現。
・アワード終了後も1年間、知財や商品開発・販路拡大等に関する専門家からのアドバイスを中心に、商品化、事業化に向けた支援および販売促進を推進。
・商品化、事業化事例は14件を数え、1年で10万本を売り上げる大ヒット商品も誕生。（下記参照）



2016年度優秀賞・テーマ賞受賞「wemo(ウェモ)」

油性ボールペンで書け、消しゴムや指で消すことができ、何度でも使用できる。腕に巻いて使用できるメモ「ウェアラブルメモ」。日本文具大賞優秀賞も受賞。発売以来1年間で10万本を売り上げる大ヒットに。 www.wemo.tokyo/

2018年度 最優秀賞受賞作紹介

企業からの応募テーマ
透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる「立体視・金属調印刷」



企業：株式会社技光堂（板橋区）

デザイナーからの事業提案
「立体視・金属調印刷物」を唯一無二の素材にするための事業提案



デザイナー：今井裕平、林雄三、木村美智子、鈴木杏奈 [kenma inc.]

提案最終審査
デザイナーによるプレゼンテーションを経て提案を審査し、最優秀賞を決定



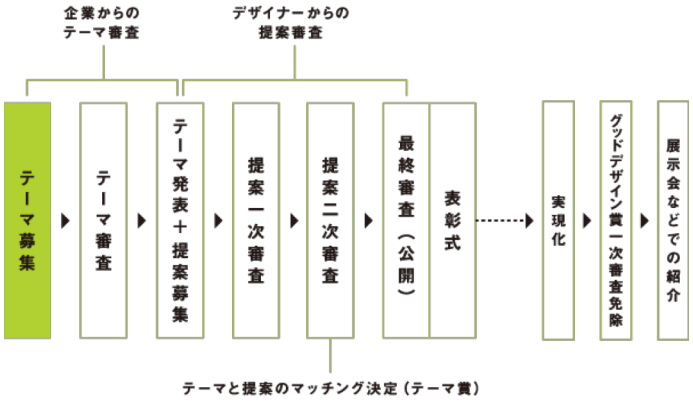
→ 事業化へ

※ これまでの受賞提案などのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール
担当：角田、新井、鈴木　Tel：03-4531-0214　E-mail：jdp@ozma.co.jp
応募・一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局(公益財団法人日本デザイン振興会)
〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階
Tel：03-6743-3777　E-mail：tokyo-design@jidp.or.jp

2019年度 東京ビジネスデザインアワード開催概要

都内ものづくり中小企業の持つ技術や素材等をテーマとして公募した上で、デザイナーより新規用途開発とビジネス全体のデザイン提案を募るコンペティション。2012年に開始し本年度で8回目。
東京都内の中小企業で、デザインを導入した新事業実現に意欲のある企業であれば業種を問わず、自社の技術や素材等をテーマとして応募することが可能。
「テーマ」と「提案」のマッチングが成立した事例については、アワード終了後1年間も継続して、デザイナー、工学博士、弁理士、マーケティング専門家等により構成された審査委員、事務局によるアドバイス(商品開発、知財戦略、デザイン契約、販路開拓)を通じ、事業化・商品化・販路拡大を支援。



■スケジュール(予定)

企業からのテーマ募集期間	4月10日～6月21日
テーマ発表	8月中旬
デザイナーからの提案募集期間	8月中旬～10月下旬
提案の一次審査・二次審査	11月上旬～11月中旬
テーマ賞発表	12月中旬
最終審査・表彰式	2020年2月

■応募資格　東京都内の中小企業または個人事業主

■賞・賞金　最優秀賞　1点（副賞：賞金50万円）
優秀賞　2点（副賞：賞金10万円）
テーマ賞　各テーマにつき1点
※審査の結果「該当なし」となる場合があります。

■応募費用　無料(郵送費等の実費は応募者負担)

■募集期間　2019年4月10日(水) －6月21日（金）【当日消印有効】

■応募方法　ウェブサイトより募集要項・応募用紙をダウンロードし、必要事項記入及び必要書類を添付の上、東京ビジネスデザインアワード事務局に郵送してください。

〇東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会内）
〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5階
TEL：03-6743-3777
E-mail：tokyo-design@jidp.or.jp

■主催：東京都

■企画・運営：公益財団法人日本デザイン振興会

東京ビジネスデザインアワードウェブサイト **www.tokyo-design.ne.jp/award.html**

【企業向け応募説明会開催】

■日時：5月21日(火) 15:00～16:00 （開場 14:30)

■内容：事務局より応募に関する説明(説明会後、個別相談も受付)

■会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5階 デザインハブ内)

お申し込みはご出席者の所属、部署、役職、お名前(複数の場合はご参加人数)を記入の上、事務局までメールにてお送りください。

※参考資料：
2019年度審査委員



審査委員長
廣田 尚子

プロダクトデザイナー

有限会社ヒロタデザインスタジオ
代表



金谷 勉

クリエイティブディレクター

有限会社セメントプロデュースデザイン
代表取締役



川田 誠一

工学博士

産業技術大学院大学　学長



澤田 且成

ブランディングディレクター

アイディーテンジャパン株式会社
代表取締役社長
CEO



日髙 一樹

デザイン・知的財産権戦略コンサルタント

日髙国際特許事務所
所長／弁理士



南馬越 一義

クリエイティブディレクター

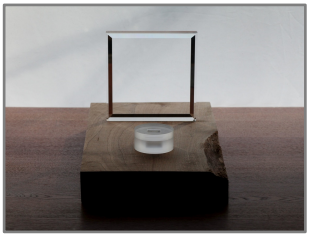
株式会社ビームス
ビームス創造研究所
シニアクリエイティブディレクター

「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの主な提案実現事例

これまでにマッチングした企業とデザイナーによる提案実現事例は14件。
販売商品が国内市場はもとより海外でも好評を博すなど、実績を重ねています。



「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞
太洋塗料株式会社[大田区]× 小関 隆一[RKDS]
乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 maskingcolor.com



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞
カドミ光学工業株式会社[日野市]× 三浦 秀彦、久保井 武志[クラウドデザイン]
光学ガラスの特徴を活かした無宗教式に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 fromnowhere.jp



「hal十（ハルト）」 2015年度 テーマ賞
株式会社ウキマ[板橋区]× 榎本 大輔、横山 織恵[hitoe]
Ω型の針金を中綴じに用いて吊るす機能を加えた製本加工「アイレット中綴じ」の技術を展開し、吊るす、紐を通すなどの工夫ができる多機能シールとして商品化した。手帳やブックカバー、ポストカードなどに貼ったり、デコレーションにも使える。カスタマイズやDIY嗜好に対応し、ワークショップ等の販促イベントも実施している。 hal-t.com



「きえすぎくん」 2016年度 テーマ賞
細田木材工業株式会社[江東区]×加藤陽子[株式会社GKダイナミックス]
東京多摩産材を使ったホワイトボードの提案。木材固有の素材感を活かした上で、滑らかに書き消しがしやすい塗装を施した製品。国産材の使用を増やすことで森林の環境保全を推進し、木材を使った心地よい環境作りに貢献することを目的としている。
wood-kiba.com/woody-art-hosoda/kiesugikun/



「irodo」 2017年度 最優秀賞・テーマ賞
株式会社扶桑[葛飾区]× 榊原 美歩[株式会社GoodTheWhat]
様々な生地素材にアイロンなしで貼れる転写技術を用い、ユーザーが気軽にDIYやリメイクに活用できるシート。熱源を使わないため年齢を問わずに楽しめる。「生地をカスタマイズする」という今までにない新しい文化を発信している。 irodo.tokyo